

[030] 比較社会文化研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4495922>

出版情報：比較社会文化研究. 30, 2011-09-15. 九州大学大学院比較社会文化研究科
バージョン：
権利関係：

編集後記

執筆者ほか多数の関係者の方々のご協力により、『比較社会文化研究』第30号を刊行することができました。ここに心からの感謝の意を表します。

今号には様々な分野から寄せられた11名の論考が掲載されています。本誌が多くの方々のご拝読を賜り、諸学会において大きな影響を与えるようなものとなること、あるいは活発な議論の呼び水となることを願って止みません。くわえて、今後は本誌が院生の研究成果を披露する媒体であることにとどまらず、本学府所属のより多くの院生の皆さまの研究活動にお役に立てる雑誌になる方法を模索して参りたいと考えております。

次号以降も多くの方々に『比較社会文化研究』への投稿をしていただきたいと思います。原稿の体裁や指導教官からの査読の方法につきましては、投稿規程をよくお読みいただくことをお願いいたします。校正の際には、提出原稿の大幅な修正は基本的に認められませんので、細心の注意を払って投稿していただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上の点に留意していただき、次号におきましても皆さまの積極的な投稿、ならびに本誌へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

編集委員一同

『比較社会文化研究』第30号

2011年9月15日発行

編集委員 / 生田 篤・陳 一吟

王 建波・藤山 智子

和文校閲者 / 板垣 善之(王 丹丹 論文) 柿崎 隆宏(陳 一吟 論文) 片岡 徹(王 晶 論文)

長谷川 順子(范 碧琳・王 建波 論文) 藤山 智子(崔 亜珍 論文)

松田 朋子(李 雪 論文) 吉津 京平(顔 暎冬 論文)

英文校閲者 / Daniel Wyatt (英文 要旨)

発行 / 九州大学大学院比較社会文化学府 学府長 服部英雄

〒819-0395 福岡市西区大字元岡744 ☎092-802-5788

Faculty of Social and Cultural Studies, Kyushu University

744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, Japan

訂正とお詫び

前号(第29号)の生田篤「イスラーム信仰の維持と反ネオリベラリズムの精神—『福岡モスク』を事例に—」に関して、以下三点の修正がありました。修正するとともにお詫び申し上げます。

頁・行	【誤】	【正】
・9頁「はじめに」左段上から20行目	「モスクの『建設ラッシュ』」	「『モスク設立ラッシュ』」
・11頁「2 『福岡モスク』の概要と建設経緯」右段下から5行目	「競売」	「公売」
・12頁「2 『福岡モスク』の概要と建設経緯」左段上から5行目	「土地を競売で5000万円にて」	「土地を5000万円にて」